

平成二十三年十二月定例会 建設企業委員会委員長報告

六番 小林 治晴でございます。

私から、本市議会定例会におきまして、建設企業委員会に付託されました議案の審査の結果につきまして御報告申し上げます。

審査の結果につきましては、お手元に配布されております建設企業委員会決定報告書のとおり決定した次第であります。

次に、委員会において論議され、市当局に要望いたしました事項について申し上げます。

議案第百四十二号 工事請負契約の締結については、中央通り歩行者優先道路化整備工事施行のため、相手方と工事請負を締結するものであります。

この中央通り歩行者優先道路化事業は、善光寺表参道としての中央通りにコミュニティ空間を創出し、市民に憩いと安らぎの場を提供するとともに、中心市街地の活性化と魅力あるまちづくりを目指した事業であり、当委員会でも過日、現地視察を行い、その様子を調査してまいりました。

現在、中央通り沿いには、公衆トイレが少ない状況であり、中央通りを歩く市民や観光客などからもトイレを増やしてほしいと声も届いております。

については、歩行者優先型の道路として整備を進めるに当たり、地元住民との協議も行いながら、公衆トイレの設置を前向きに検討するよう要望いたしました。